

算数

【基礎重視クラス】

基本メニュー (☆☆☆)

- ① A問題を再度解く
- ② 【宿題】A①②
(間違い直しをふくめて60分を目安に)
- ③ 総合演習Aの授業で間違えた問題を再度解く

基本メニュー (☆☆)

- ④ 【宿題】総合B
(間違い直しをふくめて45分を目安に)

応用メニュー (☆)

- ① B問題(すべて一気に解くのではなく、1~2問ずつ)

【応用重視クラス】

基本メニュー (☆☆☆)

- ① B問題を再度解く
- ② 総合演習Bのうち、授業で間違えた問題を再度解く
- ③ A問題①②③(間違い直しも含めて各20分)
- ④ 【宿題】総合B
(間違い直しをふくめて30分を目安に)

基本メニュー (☆☆)

- ⑤ 【宿題】A①②

応用メニュー

- ① 先生から指示されたもの

担当からの連絡

本日より6年生としての授業がスタートしました。いよいよ君たちも受験生です。
気を引き締めて頑張りましょう。

6年生の家庭学習用レポートは毎回配布ではありません。第5回までは今回と同様の課題となります。

まず、春期講習までは「コンプリート」という単元別の教材を中心に進めていきます。
入試の頻出分野を総ざらいした教材となっています。
特に夏を迎えるまでは、この後に控える教材を含め、何周も中学入試の基礎レベルを徹底していきます。

「基礎」というと簡単というイメージがありますが、必ずしもそうではありません。
中には、5年生の教材のハイレベル例題程度の難易度のものが含まれていることもあります。
あくまで、入試問題を解くための土台だと考えてください。

まずは、毎週表紙に書いてあるメニューの問題を解けるようになることを目標としましょう。

時間はあくまで目安ですが、できるだけ時間内に理解できるようにしていきましょう。
教材をこなすのに時間がかかってしまうようであれば、事前に復習用をコピーして2週間~1か月程度空けた後にもう1度取り組んでみてほしいと考えています。(春期講習中の授業のない日に取り組むのも一案です。)
一部クラスでは、B問題や入試演習など応用的な内容にも取り組んでいます。

繰り返し言っていることですが、基礎があやふやな状態で応用的な問題ばかりに手を出すことは伸び悩む原因になるので注意をしてください。

(土台がしっかりしていない所に高層ビルを建てるようなものです。どうなるか想像できますよね。)
まして、6年生だというのに、難しいものばかりに目がいくというのは、秋以降取り返しのつかない状態になりかねません。まずは、じっくり基礎力を固めることに注力してほしいと考えています。